

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	1	学校名	盲学校
----	---	-----	-----

1. 取組名 学校見学・体験会「いくナラ みるナラ 盲学校」

2. 活動内容

学校の見学会や本校が取り組んでいる内容を地域の方に知っていただき、盲学校への理解を深めて欲しいとの思いから今回の取組が始まった。学校内の案内や便利グッズの紹介、点字のしくみやきまり・白杖を使った歩行・音声の出るパソコン・視覚障害者スポーツ・本校の模擬授業体験などをグループに分かれ地域の方と本校の生徒・職員とともに行うことができた。当日運営にかかわった生徒たちは積極的に取り組み、受付から会場までの誘導をはじめ各グループでの体験など、参加していただいた地域の方たちと有意義な時を過ごすことができた。



3. 成果と課題

初めての取組で不安な面が多くあったが、予定していた約60名の参加者を得て、参加者から「学校のことがよくわかりました。」「生徒さんが生き生きと動いておられた。」などの感想をいただいた。生徒たちは、人数の多さに戸惑いがあったものの「地域の方と触れ合えて良かった。」と自分たちの理解者が広がる喜びを感じているようであった。障害のある人もない人もともに暮らしやすい地域社会の形成に向けて、教職員をはじめ、一人一人が考える良い機会となった。次回からは、より多くの生徒に参加を募り、お互いのプラスになるような交流ができればと考えている。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

この取組は、3年間継続することを目標としている。初年度となる今回は、幅広い年齢層の方々へ問い合わせや参加をいただいた。各体験教室の内容や実施方法などを検討し、続けて参加しても納得できるようなものになりたいと思っている。次年度は、本校理療科の学習を知っていただけるような内容の実施も検討している。